

# 教育ニュース VOL.3

令和4年6月13日

## 6月3日(金)レベル I 研修「採血・吸引」を実施しました。

気管の長さを考えて  
挿入しましょう



吸引の技術では気管内吸引と鼻腔・口腔内吸引を実施しました。

感染予防対策、無菌操作、カテーテル挿入の長さ、吸引圧、1回の吸引時間などのポイントを考えながら、吸引モデルから模擬痰を吸引しました。CDで正常・異常の呼吸音の聴取もしました。

採血の技術では採血フォルダーを使用して、モデルで真空管採血をおこないました。解剖を考えながら血管選択をおこない、禁忌事項、駆血時間、針の角度・固定、採血スピッツの順番、止血、感染予防策に留意しながら実施しました。血管選択は、モデルだけでなく、お互いの血管をみて、それぞれ怒張部位や走行を確認しました。



吸引圧は  
このくらいかな

解剖が  
大事だな..



刺入角度に  
注意しましょう

### 研修生からのコメント

吸引や採血はよく行われる手技なので、研修後も復習をしっかりと行って患者さんに安全に行えるようにしたい！  
採血や吸引は侵襲を伴う技術となるため安全に実施できるように先輩に見てもらいながら技術を高めて行きたい！  
実際にモデルを用いて、イメージだけではわからなかった解剖生理に基づいた手技や細かなコツを掴めた！ 等

### 研修後の支援のお願い

解剖と技術の根拠をおさえつつ、練習も含めてできるだけ、技術に携わる機会を作っていただき、技術を確実なものにしていけたらよいと思います。必要であれば、物品も貸し出しますので、お気軽にお声かけください。今後YouTube動画もアップしますので参考にしてください。

